

結城東中学生徒 3 人が職場体験

医療関係の進路を目指す結城東中学校の生徒 3 人が 5 日、城西病院を訪れて、看護師の体験をしました。3 人は 2 年生の桑谷花音さん、佐藤舞菜さん、館裕奈さん。

看護師体験に先立ち、3 人は病院内を見学。手術室や病理検査室、リハビリ室、CT 検査室、放射線検査室、健診センター、透析センター、病児保育室などを見て回りました。手術室では、手術に使う機材などを滅菌する工程などを見学して関心し、実際に手術でレントゲンを使う際に着用する放射線防護服を身にまとい、「本当に思い。肩が痛くなる」と話していました。

看護師体験では、患者さんが使う車いすや聴診器、血圧測定器などを体験。車いすでは、曲がったり坂を登るなど車いすの操縦に悪戦苦闘していました。

病室では、「何かする時には、必ず声をかけて患者さんを驚かさないようにしています」、「患者さんに常に触れて、熱が出ていないか見えています。お風呂の時は全身をよく見て、体に異常がないかを確認します」と患者さんの対応を学び、戦時中、看護婦として戦地に赴いた患者さんの話を熱心に聴いていました。

3 人は「看護師さんは患者さんをしっかり見てお世話をしている」「看護師さんはとってもかっこよく見えた」「病院にはいろんな仕事があることが分かり、勉強になった」と感想を述べ、「病院関係の仕事をしたい」と話していました。

平成 28 年 8 月 5 日

